



HyperFlex ストレッチ クラスタの管理

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [ストレッチ クラスタの状態をモニタリング \(1 ページ\)](#)
- [システム情報の表示 \(4 ページ\)](#)
- [データストアの作成 \(7 ページ\)](#)

概要

HX Connect を使用したストレッチ クラスタのサイトと補助ノードに以下を行い、表示できます。

- サイトと補助ノードの両方で、HyperFlex クラスタの動作ステータスと復元ステータスを表示します。
- サイトと補助ノードの機能ステータスと、補助ノードの IP アドレスを表示します。ノードとディスク データを含む HX ストレージ クラスタ システム関連情報を表示します。
- HX メンテナンス モードを開始および終了します。
- データストアを作成するとき、ストレッチ クラスタのサイトのいずれかにデータストアを関連付けます。

ストレッチ クラスタの状態をモニタリング

[ダッシュボード] ページで、HX Connect のサイトと補助ノード両方の HyperFlex クラスタの操作ステータスと復元ステータスを表示できます。



重要 読み取り専用ユーザには、ヘルプで利用可能なすべてのオプションが表示されるわけではありません。HX Connect では、ほとんどのアクションの実行に管理者特権が必要です。

ステップ 1 HX Connect にログインします。

- ブラウザに HX ストレージ クラスタ 管理 IP アドレスを入力します。 *Https://<storage-cluster-management-ip>* に移動します。
- 管理ユーザ名とパスワードを入力します。
- [ログイン (Login)] をクリックします。

ステップ 2 左側のナビゲーション ウィンドウで、[ダッシュボード] をクリックします。

ステップ 3 [ダッシュボード] で HyperFlex ストレッチ クラスタの次の詳細情報を表示することができます。

ストレッチ クラスタ全体で、サイトの HX ストレージ クラスタのステータス概要を表示します。

| UI 要素 | 基本情報 |
|----------------------------|--|
| [Operational Status] セクション | <p>サイト A およびサイト B での HX ストレージ クラスタの機能ステータスおよびアプリケーション パフォーマンスが表示されます。</p> <p>監視ノードの機能ステータスおよびアプリケーション パフォーマンスが表示されます。</p> <p>[情報 (Information)]  をクリックして、HX ストレージ クラスタ名とステータス データにアクセスします。</p> |
| [Resiliency Health] セクション | <p>サイト A およびサイト B での HX ストレージ クラスタのデータ ヘルス ステータスおよび耐障害性が表示されます。</p> <p>[情報 (Information)]  をクリックして、復元力ステータス、レプリケーション データ、障害データにアクセスします。両サイトの各ノードでのデータ レプリケーション コンプライアンス、キャッシュ デバイスの耐障害性、およびデバイスの耐障害性も表示されます。</p> |
| [Capacity] セクション | <p>ストレージの合計の内訳と、ストレージの使用済または未使用の容量が表示されます。</p> <p>ストレージの最適化、圧縮、およびクラスタに格納されているデータに基づく重複排除比率も表示されます。</p> |
| [Nodes] セクション | <p>ストレッチ クラスタのサイト A およびサイト B 全体におけるノード数およびコンバージド ノード対コンピューティング ノードの区分が表示されます。</p> <p>ノード アイコンの上にマウスを移動すると、そのノードの名前、IP アドレス、ノードの種類が表示され、容量、使用率、シリアル番号、およびディスクの種類のデータへのアクセスが可能なディスクがインタラクティブに表示されます。</p> |

| UI 要素 | 基本情報 |
|----------------------|---|
| [Performance] セクション | 設定可能な時間の HX ストレージクラスタのパフォーマンス スナップショットを表示し、IOPS、スループット、および遅延データを表示します。 詳細については、[Performance] ページを参照してください。 |
| [Cluster Time] フィールド | クラスタのシステム日付および時刻。 |

HX Connect のいくつかのテーブルは、テーブルに表示される内容に影響を与える次の 3 つのフィールドのうち 1 つ以上を提供します。

| UI 要素 | 基本情報 |
|------------------------|---|
| [Refresh] フィールドおよびアイコン | HX Cluster の動的な更新のためにテーブルを自動的に更新します。タイムスタンプは、テーブルが更新された最終時刻を示します。 コンテンツを今すぐ更新するには円形のアイコンをクリックします。 |
| [Filter] フィールド | 入力したフィルタ テキストに一致する項目のみテーブルに表示します。表の現在のページに記載されている項目は自動的にフィルタ処理されます。入れ子になったテーブルはフィルタ処理されません。 [Filter] フィールドに選択テキストを入力します。 [Filter] フィールドを空にするには、[x] をクリックします。 テーブル内の他のページからコンテンツをエクスポートするには、下部までスクロールし、ページ番号をクリックして、フィルタを適用します。 |
| [Export] メニュー | テーブルデータの現在のページのコピーを保存します。テーブルの内容は、選択したファイル形式でローカルマシンにダウンロードされます。リストの項目をフィルタ処理すると、フィルタ処理されたサブセット リストがエクスポートされます。 エクスポート ファイルの形式を選択する下矢印をクリックします。ファイルの形式のオプションは、csv、xls および doc です。 テーブル内の他のページからコンテンツをエクスポートするには、下部までスクロールし、ページ番号をクリックして、エクスポートを適用します。 |

システム情報の表示

[システム情報 (System Information)] ページでは、ノードおよびディスクのデータを含む、HX ストレージクラスタのシステム関連情報を表示できます。サイトのメンテナンス モードを開始または終了することもできます。

ステップ 1 HX Connect にログインします。

- ブラウザに HX ストレージクラスタ管理 IP アドレスを入力します。 `Https://<storage-cluster-management-ip>` に移動します。
- 管理ユーザ名とパスワードを入力します。
- [ログイン (Login)] をクリックします。

ステップ 2 左側のナビゲーション ペインで、[システム情報 (System Information)] を選択します。

ステップ 3 [システム概要 (System Overview)] タブの下で、サイトと監視ノードの両方について次の情報を表示できません。

[HX ストレージクラスタ構成データ (HX Storage Cluster Configuration Data)] タブ

ストレッチ クラスタ サイト上の HX ストレージクラスタの基本構成情報を表示します。

| フィールド | 説明 |
|--|---|
| [HX ストレージクラスタ (HX storage cluster)] フィールド | このストレージクラスタの名前です。 |
| [HX ストレージクラスタ ステータス (HX storage cluster status)] フィールド | <p>サイト A およびサイト B での HX ストレージクラスタの機能ステータスが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オンライン (Online)] : クラスタの準備ができています。 • [オフライン (Offline)] : クラスタの準備ができていません。 • [読み取り専用 (Read Only)] : クラスタでスペースが不足しています。 • [不明 (Unknown)] : クラスタがオンラインになるときの移行状態です。 |
| [vCenter] リンク | この HX ストレージクラスタに関連付けられた VMware vSphere へのセキュアな URL です。リンクをクリックして vSphere Web Client にリモート アクセスします。 |
| [ハイパーバイザ (Hypervisor)] フィールド | この HX ストレージクラスタにインストールされているハイパーバイザのバージョンです。 |
| [HXDP バージョン (HXDP Version)] フィールド | この HX ストレージクラスタにインストールされているインストーラパッケージのバージョンです。 |

| フィールド | 説明 |
|---|--|
| [Data Replication Factor] フィールド | この HX ストレージクラスタに保存されている冗長データのレプリカの数です。 |
| [稼働時間 (Uptime)] フィールド | この HX ストレージクラスタがオンラインになっている時間の長さです。 |
| [総容量 (Total Capacity)] フィールド | このクラスタの全体的なストレージサイズです。 |
| [使用可能な容量 (Available Capacity)] フィールド | このクラスタの空きストレージの容量です。 |
| [DNSサーバ (DNS Server)] フィールド | この HX ストレージクラスタの DNS サーバの IP アドレスです。 |
| [NTP Server] フィールド | この HX ストレージクラスタの NTP サーバの IP アドレスです。 |
| [ウィットネス IP アドレス (Witness IP Address)] フィールド | ウィットネス VM の IP アドレスを指定します。 |

ステップ 4 [ノード (Nodes)] タブの下では、次の情報を表示できます。

この HX ストレージクラスタ内の個々のノードに関するデータが表示されます。この情報を表形式で表示するには、[ノード (Nodes)] ページに移動します。

| UI 要素 | 基本情報 |
|-----------------------------------|---|
| [Node] フィールド | このクラスタ上のノードの名前です。 |
| [Model] フィールド | このノードの物理ハードウェアのモデル番号です。 |
| [Disks] フィールド | このノードの永続的なディスクに対するキャッシュ ディスクの数です。 |
| [Node status] フィールド | <ul style="list-style-type: none"> • オンライン • オフライン • メンテナンス中 • 正常 • 警告 |
| [HXDP バージョン (HXDP Version)] フィールド | このノードにインストールされているインストーラパッケージのバージョンです。 |

| UI 要素 | 基本情報 |
|--|--|
| [Hypervisor Status] フィールド | <ul style="list-style-type: none"> • オンライン • オフライン • メンテナンス中 • 進行中 |
| [Hypervisor Address] フィールド | この HX ストレージ クラスタの管理ネットワークで使用する IP アドレスです。 |
| [コントローラ アドレス (Controller Address)] フィールド | この HX ストレージ クラスタ上のコントローラ VM の IP アドレス。 |
| [Controller Status] フィールド | この HX ストレージ クラスタ上のコントローラ VM のステータス。 |

ステップ 5 [ディスク (Disks)] タブの下では、次の情報を表示できます。

ディスクのあるノードでは、ディスクのインタラクティブな表示が、次のポップアップデータとともに表示されます。

表 1: キャッシュ ディスク

| UI 要素 | 基本情報 |
|------------------------------------|--|
| [Slot Number] フィールド | ドライブの場所です。 |
| [Serial Number] フィールド | このディスクの物理シリアル番号です。 |
| [Disk State] フィールド | <ul style="list-style-type: none"> • 準備 |
| [Capacity] フィールド | ディスク サイズの合計です。 |
| [Storage Usage] フィールド | 使用されているディスク ストレージの割合です。 |
| [ロケータ LED (Locator LED)] アクション | ディスクを探すために役立つホスト上の物理光を有効にします。オプションは、[On] と [Off] です。 |

表 2: 永続ディスク

| UI 要素 | 基本情報 |
|-----------------------|--------------------|
| [Slot Number] フィールド | ドライブの場所です。 |
| [Serial Number] フィールド | このディスクの物理シリアル番号です。 |

| UI 要素 | 基本情報 |
|------------------------------------|--|
| [Disk State] フィールド | <ul style="list-style-type: none"> • 準備 • Blacklisted • 削除予定 |
| [Used / Total Capacity] フィールド | 合計ディスク サイズに対する使用されているディスクの容量です。 |
| [Storage Usage] フィールド | 使用されているディスク ストレージの割合です。 |
| [ロケータ LED (Locator LED)] アクション | ディスクを探すために役立つホスト上の物理光を有効にします。オプションは、[On] と [Off] です。 |

データストアの作成

データストアを拡張クラスタ内のいずれかのサイトに関連付けるには、次の手順を実行します。

ステップ 1 HX Connect にログインします。

- ブラウザに HX ストレージ クラスタ 管理 IP アドレスを入力します。 *Https://<storage-cluster-management-ip>* に移動します。
- 管理ユーザ名とパスワードを入力します。
- [ログイン (Login)] をクリックします。

ステップ 2 左側のナビゲーション ペインで、[Datastores] をクリックします。

ステップ 3 [作業 (Work)] ペインで [スケジュールの作成 (Create Schedule)] をクリックします。

ステップ 4 データストア名とキャパシティを入力します。

| UI 要素 | 基本情報 |
|-----------------|--|
| [データストア名] フィールド | この HX Storage Cluster の一意のデータストア名を入力します。 |
| [Size] フィールド | <p>データストアの数を入力します。</p> <p>測定単位を選択します。オプションは GB と TB です。</p> <p>この HX Storage Cluster 内の仮想マシンをサポートするのに十分であることを確認してください。</p> |
| ブロック サイズ | <p>ブロック サイズを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 8K—デフォルト • 4 K |

| UI 要素 | 基本情報 |
|------------|---|
| サイト アフィニティ | ドロップダウンリストからサイトを選択して、データストアをサイトに関連付けます。 |

ステップ 5 [データストアの作成 (Create Datastore)] をクリックします。

HX Data Platform はデータストアを作成し、それをこの HX Storage Cluster のすべてのノードにマウントします。
